

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	534 魅力ある研究学園都市地域の推進事業							
予算科目	01-080401-23 学園地区市街地振興に要する経費					担当部課	都市計画部学園地区市街地振興課	
市長公約	65	117	118	120	132	係名		
戦略プラン	I-3	1	1	科学技術を取り入れたまちづくりの推進			新規・継続	継続
	I-3	1	2	緑豊かな市街地創出に向けた街並み誘導の			事業分類	自治事務（任意）
	I-3	1	3	パブリックスペースを活用したまちの魅力			事業体制	一部委託
個別計画	新たなつくばのグランドデザイン、研究学園地区まちづくりビジョン、中心市街地まちづくりビジョン					事業期間	毎年度	
根拠法令等						SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民、企業、教育・研究機関、来街者 等
目的	緑豊かなゆとりある都市環境を継承しつつ、社会情勢の変化等への対応やつくばならではの自然と科学技術が融合した都市環境の形成を図り、つくばならではの街並みや体験を創出する。
概要 (取組内容)	研究学園都市地域内で土地利用転換が見込まれる国家公務員宿舎跡地等については、地区計画や無電柱化条例等を活用し、緑豊かな市街地を創出するまちづくりを推進する。また、つくばセンター広場の維持管理、つくばセンタービル公共施設改修のほか、つくばの顔となるつくば駅周辺については、パブリックスペース活用や科学技術を取り入れた取組、エリアマネジメントの推進により、つくばらしさが感じられる場を創出し、都市の魅力を高めていく。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	76,935	151,167	408,218	634,012	148,503	
	決算額	(千円)	75,961	41,082	358,216	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	70,913	31,415	229,186	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	116,600	0	0
		その他	(千円)	5,048	9,667	12,430	0	0
人件費	人件費計	(千円)	37,658	34,772	29,373	33,494	33,494	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	4.50	4.00	4.50	4.50
		正職員時間外勤務	(時間)	1,490.08	1,653.83	872.40	1,165.00	1,165.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙等での情報発信
企画・立案、計画	説明会、ホームページにおける意見募集等
実行	ホームページ
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	これからもつくば市に住み続けたいと思う人の割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	53.5	0.0	54.6	0.0	55.7	0.0
	実績	53.5	0.0	52.2	51.2	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-3-①魅力ある研究学園都市地域の推進) つくば市民意識調査においてこれからもつくば市に住み続けたいと思う割合 (隔年)					

2	指標名	研究学園都市の街並みを優れていると思っている人の割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	71.1	0.0	73.1	0.0	75.1	0.0
	実績	71.0	0.0	74.5	73.8	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策 I-3-①魅力ある研究学園都市地域の推進) つくば市民意識調査において研究学園都市の街並み景観を「優れている」「どちらかと言えば優れている」の割合(隔年)					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	国家公務員宿舎跡地については、財務省と密に連携、調整を行った。エリアマネジメント団体とは、定期的に意見交換を行い、まちに必要な取組を検討した。
成果	国家公務員宿舎跡地については、市民説明会・意見募集を経て、基本的な活用のあり方を策定するとともに、都市計画の変更等を実施した。つくばセンタービルについては、公共施設改修の実施設計を完了させ、工事に着手した(令和6年度までの継続事業)。また、同ビル内に、エリアマネジメント団体により「働く人を支援する場: co-en」がオープンした。ソトカフェ等によりパブリックスペースを活用した。
課題	<p>業務</p> <p>国家公務員宿舎跡地については、イノベーション拠点の実現に向け、二段階一般競争入札に向けて財務省との更なる調整が必要である。エリアマネジメント団体と連携し、まちの魅力づくりを更に進める必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>中心市街地には多くの公共施設やインフラが整備されており、更新時期に差し掛かっている。まちの魅力向上にあたっては、リニューアル等を実施する必要がある、多くの予算を要する。</p>
改善目標	国家公務員宿舎跡地については、財務省と密に連携、調整することにより、課題解決を図る。エリアマネジメント団体と連携した取組については、団体と定期的に意見交換を行い、まちに必要な取組を検討し、官民が連携した事業化を図る。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	市民からにぎわい創出に向けた意見が多く寄せられていることや、つくばセンタービルリニューアル等の既存施設の改変等を行っていく必要があるため。